

---

## XP 祭り関西 2010 開催にあたって

今回のテーマ「アジャイルマインドを育もう」には、自分のアジャイルマインドを「育む（はぐくむ）」意味と、他の人のアジャイルマインドを「育てる」意味を込めています。私達は、アジャイルマインドとは、「自分たちの周りを良くしたいという問題意識を持ち、色々な壁にぶつかっても、自分から周りを変えていこうという姿勢」であると考えています。このようなアジャイルマインドはどうやって育まれるのでしょうか？

今回のスピーカーの方々は、強いアジャイルマインドを持っている方々ばかりです。セッションを通じて、アジャイルマインドを育むためのキッカケやヒントを持って帰っていただければ幸いです。

アジャイル開発に興味を持つ方、そして、アジャイル開発は良く分からなくても従来のソフトウェア開発に何か疑問を持っている方は、周囲の方もお誘い合わせの上、是非ご参加下さい！！

---

### 開催概要

| 項目    | 説明                                      |
|-------|-----------------------------------------|
| タイトル  | XP 祭り関西 2010                            |
| テーマ   | 「アジャイルマインドを育もう」                         |
| 開催日時  | 2010 年 2 月 6 日 ( 土 ) 10:00 ~ 16:30      |
| 開催場所  | <u>大阪市立 会館 鶴見区民センター</u>                 |
| 定員    | 200 名                                   |
| 参加費   | 無料です。カンパ ( ワンコイン 500 円 ) 受け付け中。 懇親会は有料。 |
| 懇親会   | 4500 円前後                                |
| 参加申込み | 受付終了しました。ありがとうございます。                    |

\n\n

---

### 講演内容

| 時間            | メイン会場     | 時間            | チケット駆動開発セッション専用会場 |
|---------------|-----------|---------------|-------------------|
| 10:00 - 10:30 | 開場        | -             | -                 |
| 10:30 - 10:45 | 主催者挨拶     | -             | -                 |
| 10:45 - 11:45 | 【1-1】基調講演 | -             | -                 |
| 11:45 - 12:30 | 昼休み       | -             | -                 |
| 12:30 - 13:10 | 【1-2】講演   | 12:30 - 13:05 | 【2-1】セッション        |

|               |                  |               |                  |
|---------------|------------------|---------------|------------------|
| 13:10 - 13:50 | 【1-3】講演          | 13:05 - 13:35 | 【2-2】セッション       |
| 13:50 - 14:30 | 【1-4】講演          | 13:35 - 14:05 | 【2-3】セッション       |
| ↓             | ↓                | 14:05 - 14:30 | 【2-4】パネルディスカッション |
| 14:30 - 14:40 | 休憩               | -             | -                |
| 14:40 - 15:40 | 【1-5】パネルディスカッション | -             | -                |
| 15:40 - 15:45 | 休憩               | -             | -                |
| 15:45 - 16:15 | LT 大会            | -             | -                |
| 16:15 - 16:30 | クロージング           | -             | -                |
| 16:30         | 終了               | -             | -                |

>>> スケジュール詳細は、[こちらをクリック](#) \n\n

---

メイン会場（2F 小ホール）— 200名

#### 【1 - 1】基調講演 「XP の 10 年を振り返る」

・倉貫義人 / TIS 株式会社 SonicGarden カンパニー長

eXtreme Programming が世に出てから 10 年が経ちました。私自身、社会人としてこの業界で働いて 10 年です。  
 思い返してみると、私のこの業界での仕事は、XP をいかに実践するのか、に取り組み続けた 10 年だったと思います。  
 それは、単なる方法論の導入の話ではなく、何を為したかったのか、私にとっての物語があります。  
 私が XP に取り組んだきっかけから、経験した事例など、日本の XP コミュニティの歴史とともに振り返ります。  
 その振り返りを通じて、私のアジャイルマインドを伝えられたら、と思います。

\n

#### 【1 - 2】講演 「アジャイル アンチパターン ～アジャイルの 1 周目で学んだこと～」

・木下 史彦 / 永和システムマネジメント

アジャイルが 2 周目に入ったと言われて久しい昨今、私が XP/ アジャイルを現場で実践してきたこの 5 年のあいだに学んだことをアンチパターンという形にまとめて発表します。

\n

#### 【1 - 3】講演 「スクラムはプロセスツールなのか。それとも・・・」

ebacky / すくすくスクラム、すくすくスクラム瀬戸内

実は、eXtreme Programming が少しもうまいくいず、ふてくしていました。

そんな僕がスクラムと出会い、私が " なぜ、うまくいかなかったのか " 少し気付けた気がしました。  
スクラムでなぜ、私は少し気付くことができたのでしょうか。それはスクラムだから気付けたのでしょうか  
このような話をお話させて頂こうと思っています。

\n

#### 【 1 - 4 】講演 「始まらなかった Agile の話をしよう」

- ・ papanda / DevLOVE、XPJUG

われわれが Agile に辿り着くことは本当に可能なのか。  
2009 年、象徴的な滝開発を経て、決意新たに Agile の実現に挑みました。  
そこから学んだ、Sier と Agile の関係について語ります。

\n

#### 【 1 - 5 】パネルディスカッション 「アジャイルマインドの育て方」

- ・ 細谷泰夫 ( モデレータ ) / XPJUG 関西代表
- ・ 岡島幸男 / 永和システムマネジメント
- ・ papanda / DevLOVE、XPJUG
- ・ てつ。 / すくすくスクラム瀬戸内、要求開発アライアンス西日本
- ・ 太田憲治 / クリエイトシステム代表

\n

---

チケット駆動開発セッション専用会場 ( 2F 控え室 1/2 ) —PDFJ::Text=HASH(0x8aee578)

#### 【 2 - 1 】セッション 「チケット駆動開発のプラクティス集」

- ・ あきびー / XPJUG 関西

XP が登場して約 10 年経ちますが、アジャイル開発の運用のハードルはまだ高く、開発現場に普及しているとは言えません。  
しかしながら昨今、高機能化した BTS ( バグ管理システム ) を ITS ( 課題管理システム ) へ拡張して SW 開発のタスク管理に運用するプロセスが注目されています。  
チケット駆動開発 ( TiDD : Ticket Driven Development ) とは、この BTS を使ってアジャイル開発の一プロセスとしてフレームワーク化を試みたものです。  
今回は、チケット駆動開発を過去 2 年実践した経験を元に運用ノウハウをプラクティスとして提案します。

\n

#### 【 2 - 2 】セッション 「元気になるチケット駆動開発」

- ・ 阪井誠 / 株式会社 S R A

リリースが近づくにつれ、細かな作業が増えて困っていませんか？  
チケット駆動開発はそんなプロジェクトを元気にしてくれました。

\n

## 【2 - 3】セッション 「チケット駆動開発を用いたソフトウェア品質改善事例」

- ・小枝徳晃 / シスメックス株式会社 科学計測事業部

ソフトウェアの品質を左右する原因には、コーディングミスといった実装段階の問題と仕様の誤解、伝達ミスといったプロジェクト管理の問題がある。前者の問題は、各種の分析ツールが充実してきており確実に減ってきている。しかしながら、後者は、人の問題に起因する部分が多く分析ツールだけでは解決しないものが多い。当社では、この問題を解決するため、チケット駆動開発を導入しこれらの問題を減らすことができた。今回は、その事例を報告する。

\n

## 【2 - 4】パネルディスカッション 「チケット駆動開発の体験談」

- ・あきびー（モデレータ） / XPJUG 関西
- ・小枝徳晃 / シスメックス株式会社 科学計測事業部
- ・阪井誠 / 株式会社 S R A
- ・倉貫義人 / TIS 株式会社 SonicGarden カンパニー長

高機能化した BTS(バグ管理システム) をアジャイル開発のプロジェクト管理として扱うチケット駆動開発 (TiDD) は、アジャイル開発を更に発展させる可能性を秘めています。パネルディスカッションでは、講演者 3 人と共に、Rails 製社内 SNS「SKIP」の開発のタスク管理を Redmine で運用している倉貫さんもお呼びして、チケット駆動開発を運用した経験談を中心に、その利点や今後の課題について語ります。

\n

---

## 懇親会

- ・イベント終了後、懇親会を開催します。
- ・意見 / 情報交換の場として、是非ご活用下さい。

| 項目  | 説明                                                                        |
|-----|---------------------------------------------------------------------------|
| 会費  | \4500 円前後                                                                 |
| 場所  | 北の家族 京橋コムズガーデン店                                                           |
| URL | <a href="http://r.gnavi.co.jp/k175608/">http://r.gnavi.co.jp/k175608/</a> |
| 定員  | 65 名                                                                      |

---

## 主催

- ・日本 X P ユーザグループ関西

## 協力

- ・ 日本 XP ユーザグループ
- ・ DEVLOVE
- ・ SEA 関西プロセス分科会
- ・ すくすくスクラム
- ・ すくすくスクラム瀬戸内

## 後援

- ・ アイネタジャパン
- ・ オーム社
- ・ オライリージャパン
- ・ 株式会社技術評論社
- ・ 翔泳社
- ・ ピアソン・エデュケーション

---

## Twitter

twitter ハッシュタグ #xpiugkansai

## ご意見・ご感想・講演資料など

- ・ 思ったこと、感じたこと、気づいたこと
- ・ 麦わら帽子の「記」
- ・ 【公開】XP 祭り関西 2010 発表資料「チケット駆動開発のプラクティス集」～プログラマの思索
- ・ ソフトウェアさかば
- ・ XP 祭り関西 2010 でアジャイルとチケット駆動開発について考えてきた～ Pragmatic Style
- ・ 「XP 祭り関西 2010」に参加
- ・ 「XP の 10 年を振り返る」XP 祭り関西 2010(倉貴)
- ・ Basic
- ・ Always All Ways
- ・ richtext